

濟

大甲第九號

起案
昭和六年三月十九日

裁可	年	月	日	施行	年	月	日
決定	年	月	日	行			

昭和六年三月十九日

信田

内閣總理大臣 了

内閣書記官長

内閣書記官 朝



外務大臣

陸軍大臣

文部大臣

逓信大臣

内務大臣

海軍大臣

農林大臣

鐵道大臣

大藏大臣

司法大臣

商工大臣

拓務大臣

Handwritten signatures of cabinet members in a grid format.

別紙兩院ノ議決ヲ經タル竊高學藝學校修築費充用シタル金額補填ニ關スル法律案ヲ審査スルニ右ハ貴族院

議長上奏ノ通裁可ヲ奏請セラレ可然ト認ム

上諭案

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル京都高等工藝學校移轉案
費充用シタル金額補填ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ
公布セシム

御名 御璽

昭和六年 三月二十七日

内閣總理大臣

大藏大臣

文部大臣

(富井 貽)

法律第十三號

(上奏ノ通)

京都高等工藝學校移轉改築費ニ充用タル金額補填關法律案

右衆議院ノ議決ヲ經タル政府提出案本院ニ於
テ可決セリ依テ御執奏相成度議院法第三十一
條ニ依リ此段申進候也

昭和六年 三月十九日

貴族院議長公爵德川家達



内閣總理大臣濱口雄幸殿

貴族院ハ兩院ノ議ヲ經タル
京都高等工藝學校移轉改築
費ニ充用シタル金額ノ補填ニ關
スル法律案ノ裁可ヲ奏請ス

昭和六年三月十九日

貴族院議長公爵徳川家達





京都高等工藝學校移轉改築費ニ充用シタル
金額、補填ニ關スル法律案帝國議會へ提出ノ件
右謹テ裁可ヲ仰ク
昭和六年一月十七日

内閣總理大臣臨時代理
外務大臣男爵幣原喜重郎

大甲九

昭和六年一月十七日或可

昭和六年一月十六日

内閣書記官長

内閣書記官

内閣總理大臣

法制局長官

外務大臣

陸軍大臣

文部大臣

逓信大臣

内務大臣

海軍大臣

農林大臣

鐵道大臣

大藏大臣

司法大臣

商工大臣

拓務大臣

別紙大藏文部兩大臣請議京都高等工藝學校
移轉改築費ニ充用シタル金額ノ補填ニ關スル法律案
ヲ審査スルニ右ハ相當ノ儀ト思考ス依テ請議ノ

法制局

通閣議決定帝國議會ニ提出セラレ可然ト認ム

法律案

呈案附箋ノ通

京都高等工藝學校移轉改築費ニ
充用シタル金額ノ補填ニ關スル法律案

右

勅旨ヲ奉ジ帝國議會ニ提出ス

年月日

内閣總理大臣臨時代理

大藏大臣

文部大臣

参照

●京都高等工藝學校移轉改築費

ニ關スル法律 大正十五年三月二十九日
法律第三十號

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル京都高等工藝學校
移轉改築費ニ關スル法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公
布セシム (總理大臣副署)

大正十五年度乃至大正十八年度ニ亙リ施行ス
ル京都高等工藝學校ノ移轉改築ニ要スル經費
ニ充用スル爲學校及圖書館資金ノ内百六十萬
圓ヲ限リ一般會計ニ繰入ルルコトヲ得

半紙野紙(十行全)富井洲

法務局大第七

壹月拾日

但任者主計局司計課長賀屋大藏書記官

佐五

官房祕第三號

大正十五年度乃至昭和五年度ニ亘リ施行シタル京都高等工藝學校ノ移轉
改築費ニ要スル經費ノ財源ハ工事ノ施行年度ニ應ジ學校及圖書館資金ノ
内百六拾萬圓ヲ限度トシテ一般會計ニ繰入ルルコトヲ得ルコトニ大正十
五年法律第三十一號ヲ以テ規定セラレタル處學校及圖書館資金ハ右年度
内ニ繰入ヲ爲ス能ハサリシ實情ナリシヲ以テ右移轉改築費トシテ一般會
計ノ支出シタル金額ヲ填補スル爲昭和六年度乃至昭和八年度ニ於テ學校
及圖書館資金ノ内當該經費ニ相當スル金額ヲ一般會計ニ繰入ルルノ必要
アリ依テ別紙法律案ヲ第五十九回帝國議會ニ提出相成度理由書ヲ具シ茲
ニ閣議ヲ請フ

昭和六年一月十二日

大甲九

大藏省

大藏大臣 井上準之

助



文部大臣 田中隆

三



内閣總理大臣臨時代理

外務大臣 男爵 幣原喜重郎 殿

大藏省

大正十五年度乃至昭和五年度ニ互リ施行シタル京都高等工藝學校ノ移轉改築ノ經費ニ充用シタル金額ヲ補填スル爲昭和六年度乃至昭和八年度ニ於テ學校及圖書館資金ノ内百六十萬圓ヲ限リ一般會計ニ繰入ルルコトヲ得

附 則

本法ハ昭和六年度ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年法律第三十一號ハ之ヲ廢止ス

京都高等工藝學校移轉改築費ニ充用シタル、
金額ノ補填ニ關スル法律案理由書

大正十五年度乃至昭和五年度ニ亙リ一般會計ニ於テ施行シタル京都高等工
藝學校ノ移轉改築費ノ財源ヲ補填スル爲學校及圖書館資金ノ一部ヲ一般會
計ニ繰入ルルノ必要アリ是レ本案ヲ提出スル所以ナリ

京都高等工藝學校移轉校舎費實行額調

年度	豫算額	決算額	差引増減額	備考
大正十三年 昭和元年	四〇〇、〇〇〇	三九二、一七〇	三九六、二七〇	八三〇
昭和二年	四〇〇、〇〇〇	四〇四、四六七	三九五、一六〇	一一〇
昭和三年	四〇〇、〇〇〇	一七、八二三	七七七、三三七	九三〇
昭和四年度	四〇〇、〇〇〇	五九、五六三	五八一、七〇一	五二〇
小計	一、六〇〇、〇〇〇	一、〇一八、二九八	五八、七〇一	五二〇
昭和五年度	一、六〇〇、〇〇〇	五八、七〇一	〇	支出見込額
計	一、六〇〇、〇〇〇	一、六〇〇、〇〇〇	〇	

京都高等工藝學校移轉改築費ニ充用シタル
金額ノ補填ニ關スル法律案

大正十五年度乃至昭和五年度ニ互リ施行シタル京都高等工藝學校ノ移轉改築ノ經費ニ充用シタル金額ヲ補填スル爲昭和六年度乃至昭和八年度ニ於テ學校及圖書館資金ノ内百六十萬圓ヲ限り一般會計ニ繰入ルルコトヲ得

附則

本法ハ昭和六年度ヨリ之ヲ施行ス

大正十五年法律第三十一號ハ之ヲ廢止ス

京都高等工藝學校移轉改築費ニ充用シタル金額ノ補填ニ關スル法律案理由書

大正十五年度乃至昭和五年度ニ互リ一般會計ニ於テ施行シタル京都高等工藝學校ノ移轉改築費ノ財源ヲ補填スル爲學校及圖書館資金ノ一部ヲ一般會計ニ繰入ルルノ必要アリ是レ本案ヲ提出スル所以ナリ

濟

大甲第一八號

起案
昭和三年三月 日

裁可
六年三月二十六日 施行

年月日

内閣總理大臣 了

内閣書記官長 大

内閣書記官 朝 富田 健

外務大臣

陸軍大臣

文部大臣

逓信大臣

内務大臣

海軍大臣

農林大臣

鐵道大臣

大藏大臣

司法大臣

商工大臣

拓務大臣

田 通 石

田 米 田

田 忠 田

田 富 田

別紙兩院ノ議決ヲ經タル米穀需給調節特別會計
法中改正法律案ヲ審査スルニ右ハ貴族院

富田